

平成 2 年 5 月 1 日

補償コンサルタント情報コミュニケーション誌

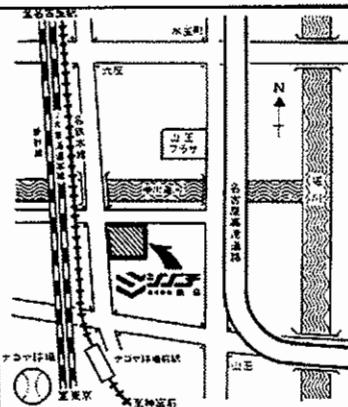
シンチ 補償ミニコミ

発行日 / 3ヶ月毎1回

発行所 / 株式会社 新日 名古屋市中川区山王一丁目8-28

編集者 / 秋山 学

TEL <052> 331-5356 FAX <052> 331-4010



平成二年度を迎えて

昨今の我が国の社会経済状況は、内需拡大政策、情報化社会の到来、景気状況にあるものの各業界の人手不足は深刻なものがあります。

特に、建設業及び建設コンサルタント関連業界では、土木、建築学科の大学卒業予定者ですら、金融、情報、マスク関係の業種への就職を希望する程であって、建設業は不人気の筆頭業種ともいえます。

起業社の皆さん、並びに用地業務に携わる皆さまには、新入社員とともにこれまでにも増して、お忙しい申しあげます。今後は、実地の場として業務に携わることとなりました。

4月に入り、歓送迎会などで、お酒に接する機会が多いことと思いますが、前回に引き継いでお酒が決まりました。ただし、他人の建物等に立ち入り、調査及び補償金の算定を行う特殊性ある業務であることから、労務の提供、労働集約的業種とはいえるが、業務に携わる人間の態度、言動等、品性の高さを要求されることは当然といえます。

従つて、人手不足とはいえないが、一朝一夕にして人材が育つものではなく、教育訓練及び業務に規模縮少の補償等を検討すべき物件、並びに、これら物件に営業補償等を関連させた場合、新工法をどのように採用し、理論的に整理が付くのかどうか不安といわれるを得ません。

これら特殊な物件については、今後の補償業務を通じ、各地で実施される補償先例をもとにし、これまで慣れ親しんだ経験上当然に「解体移築」、「再建工法」を機械的に採用してきたものも決して少なくありませんでした。

新工法となつても、実務上おそらくは、「再築工法」という統一工法の

4月に入り、歓送迎会などで、お酒に接する機会が多いことと思いますが、前回に引き継いでお酒が決まりました。ただし、他人の建物等に立ち入り、調査及び補償金の算定を行う特殊性ある業務であることから、労務の提供、労働集約的業種とはいえるが、業務に携わる人間の態度、言動等、品性の高さを要求されることは当然といえます。

従つて、人手不足とはいえないが、一朝一夕にして人材が育つものではなく、教育訓練及び業務に規模縮少の補償等を検討すべき物件、並びに、これら物件に営業補償等を関連させた場合、新工法をどのように採用し、理論的に整理が付くのかどうか不安といわれるを得ません。

これら特殊な物件については、今後の補償業務を通じ、各地で実施される補償先例をもとにし、これまで慣れ親しんだ経験上当然に「解体移築」、「再建工法」を機械的に採用してきたものも決して少なくありませんでした。

新工法となつても、実務上おそらくは、「再築工法」という統一工法の

対する本人の理解と自覚

が養われるまでには、か

なりの期間が必要となり

ます。

ます。